

京都 職人仕事

第42回

事 百科

カヌー製造

談・藤田清(79歳)

日本のカヌーの原点は京都にあった

昭和十一年、京大ボート部のコーチであった高木公三郎博士はベルリンオリンピックに役員派遣され、日本でもまだ誰もやっていなかったカヌー競技を視察しました。滞在中ベルリン郊外の湖で出会うのが、おぼあさんが孫と一緒にカヌーに乗り、魔法瓶とサンドイッチを持って水辺遊びをしている光景。当時、日本ではスポーツは競技であり、遊びになるとは考えられていなかったのです。

日本初のカヌー製造所

カヌーの注文生産を始めて三十五年。日本にもやちとアウトドアの遊びが普及し、有名なカヌーイスト野田知佑氏が最初に買ったのもフジタカヌー。今ではカヌーから巣立った愛好者たちが全国各地でカヌー遊びを広めてくれています。



日本で最も歴史ある笠置のカヌースクール

私のカヌー作りは日本の気候と風土に合ったカヌーをという高木先生の教えが原

一言がきっかけで、十年以上をかけて先生を納得させるカヌーを完成させました。その時期、大企業から先生にカヌー量産化の申し入れがあり、私が開発に加わること。結局、企業での量産化は実現せず、自分で会社をつくった。オイルショック後のことです。笠置に土地を提供してくれたのは、戦後ずっとカヌー

ふじた・きよし / 昭和5年京都市生まれ。府立一中から新制高校一期卒。大手企業5社でカヌー開発を研究後、昭和50年笠置にフジタカヌー研究所(現・有限会社フジタカヌー)創業。手掛けたカヌーは5万艇以上、日本カヌー界の生き字引とされる。



点です。思えば少年時代から、遊ぶためのものづくりにほとんどこだわった。日本のカヌーの祖・高木先生が私を認めてくれたのは、遊びを追求する資質だったのかもかもしれません。

なぜ、この道に 家業の化粧品屋を継ぐはずが、ヨットやモーターボートの遊びが縁で師と出会い、遊びが高じてカヌー開発のため大手企業を遍歴。

ものづくりの資質は? 若いころからジブのエンジンでモーターボートを作ったり、飛行機の発電用エンジンでバイクを作ったりしていた。カヌーの魅力とは、小さなカヌーは身につけて遊ぶスポーツ用具のよう。思い通りに動かせると、その先に楽しさが無限に広がる。

現在、社員は? 社長である息子を筆頭に社員6名、設計、製造から修理メンテナンス、スクール運営までこなします。

万願寺とうがらし

【材料 4人分】

- A 万願寺とうがらし...2本 エリンギ...1本 ちくわ...1本 ニンジン...1/3本
B あわせみそ...大さじ1 砂糖...大さじ1/2 だし汁...大さじ1 濃い口しょうゆ...小さじ1 七味...小さじ1/2
ごま油...大さじ2 白ごま...大さじ1

一口メモ

とうがらしは、三等分にしてヘタと種を取り、短冊状に。火の通りを均一にするため、ほかの具も形を合わせて切る。



京野菜クッキング



甘辛みそ炒め

- 1 切る Aをそれぞれ長さ5cm、幅7mm程度の短冊に切る。ニンジンは、ゆがいておく(約1分)
2 混ぜる みそだれの材料Bをよく混ぜ合わせる。
3 炒める フライパンにごま油と1を入れて中火で炒め、少ししんなりしたら2をよくからませる。盛り付けて白ごまを振り掛ける。

クイズ de プレゼント

京都府の約 %が森林 (ヒント1面)



(1) 北山杉のペン立てとバターナイフのセット 1,300円(送料別) 印鑑、ペンは含まれません

府内産木材を使った小物はいかがですか。北山杉の間伐材を活用した、木のぬくもりと香り豊かな製品をセットで。ペン立てには印鑑立てとメモホルダーが付いてとても便利です。

はがきに、「に入る数字と郵便番号 住所 氏名 年齢 電話番号 興味を持たれた記事についての感想を記入し、〒602-8570府広報課クイズ係へ。締め切り7月10日消印有効。正解者の中から抽選ホームページ発行日以降、メール(広報課あて)でも応募可。個人情報、賞品の発送のみを使用します。

先月号の答えは「マップ」。応募総数1,388通のうち正解は1,351通でした。

府政へのご意見は府民総合案内・相談センター(表紙に記載)にお寄せください。

(2) 特製図書カード「20人

問 京都モデルフォレスト協会 075-414-1270



「京都のいま」をメルマガで。ケータイ版もどうぞ。 http://www.pref.kyoto.jp/magazine/ 登録無料



京都府の人口と世帯数 2,628,599人(男:1,260,395人 女:1,368,204人)1,128,465世帯(平成22年5月1日現在) 再生紙を使用しています。